

デートDVとは？

相手の携帯やメールが気になり勝手にチェックしてしまう、相手の服装や髪型などを指示してしまう・・・「相手が好きだ」という気持ちから、束縛してしまったり、また束縛されることを愛情表現だと勘違いしてしまつことが、特に若い世代の恋人間でみられるようです。恋人間に起こる問題について、東北文教大学短期大学部総合文化学科講師の齋藤由美子さんにお話をうかがいました。

デートDVとは？

夫婦など親密な関係にある、もしくはあつた者の間に起こる暴力のことをDV（ドメスティック・バイオレンス）といいます。

また、**高校生や大学生など若い世代の交際している男女間で起こる暴力を「デートDV」といいます。**このDV、デートDVどちらも重大な人権侵害で、時に犯罪にもつながります。

山形県が平成23年度に実施した「デートDV実態調査」によりますと、いわゆる

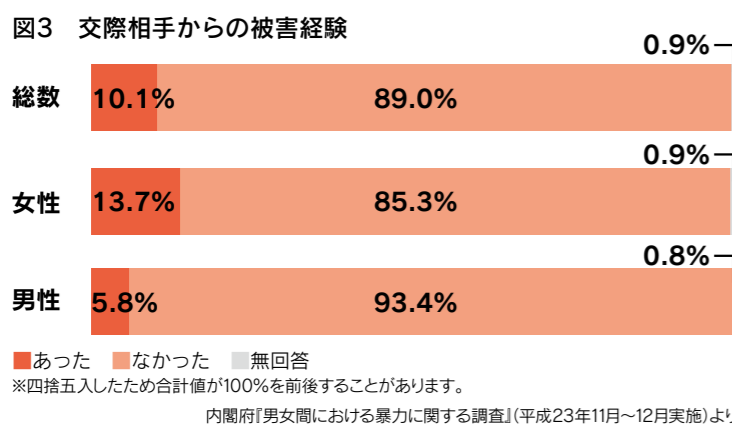
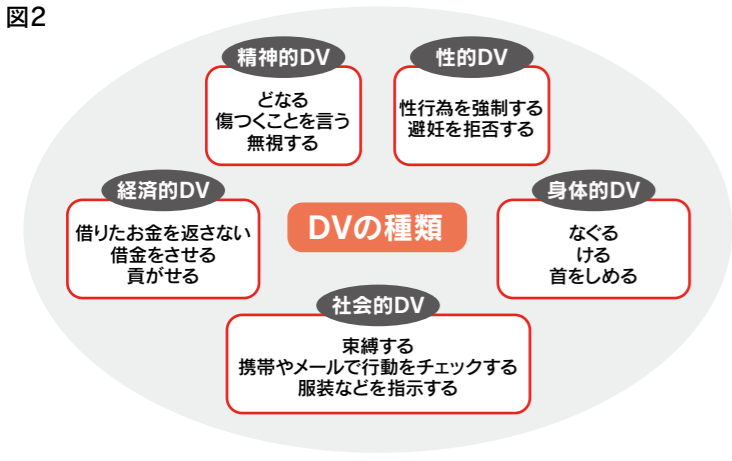


齋藤由美子さん

デートDVを防ぐには？

まずは若い世代の人たち自身が、「**デートDVとはどういうことかを知ることが大切です。**」そうすれば、もし不均衡な関係になつた時に「おかしい」と気づけるのではないのでしょうか。**好きと束縛は違うことに気付き、お互いを尊重し大切にすることを大事だと知ってほしいです。**

その意味でも高校や大学等の学校でデートDVに関する講座を開催することは、若い世代の人たちに確実に情報を伝えることが出来るので有効です。



実施機関	電話番号	受付日時
男女共同参画センター「ファアラ」	023 645-8077	年末年始・祝日を除く毎日 一般相談の中で受けますが要予約 9:00～17:00
男女共同参画課	023 641-1212 (内線582)	年末年始・祝日を除く月～金 8:30～17:15
山形市 青少年指導センター (社会教育青少年課内)	023 631-4425	年末年始・祝日を除く月～金 13:00～17:00
	http://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp/ (山形市公式HPトップページ、 少年メール相談のパナーよりアクセス)	
山形県 男女共同参画センター 「チェリア」	023 629-8007	年末年始・月曜日・毎月第3日曜日 を除く、火～金 火・水・木・金 9:00～17:00 土・日・祝日 13:00～17:00
県警察本部 (警察相談専用電話)	#9110または 023 642-9110	毎日 24時間

どうしてデートDVは起きるのですか？

恋愛関係になり、親密度が増すと偏った思いこみにより、相手を自分の物だと考えてしまい、支配が始まります。暴力は目的ではなく、自分の思いどおりに相手を支配し「コントロールする手段」として使われます。

若い男女間では「愛されている証拠だから」と暴力を我慢したり、「私が悪いから」と自分の中に抱え込んでしまつことが多いようです。

デートDVの被害者・加害者の特徴はありますか？

加害者は男らしさ、女らしさの思い込みが強く、その上非常に嫉妬深い傾向があります。ただ、双方とも一見した特徴はないと思います。おてらしく皆さんは相暴な人が加害者で、被害者は大人しく弱々しい人というイメージがあると思いますが、実際にはそのような人は少なく、ごく一般的な人です。**デートDVは、誰にでも起こり得る身近な問題です。**

被害者に相談されたら？

身近な人に相談したいという気持ち先ずは受け止めてください。そして、とにかく相手の話を聞いてあげてください。「こつしなさい」とは指示しないで、相談者の意思を尊重し、どうしたいのかを聞くことが大切です。デートDV被害者は、外からの情報が遮断されています。自分が被害にあつていると気付かず相談をしているかもしれません。そのような時は「あなたはDVを受けています」といつて身近な相談室や専門の相談機関を紹介してください。(表1)

取材を終えて

平成23年に実施した内閣府の調査でも10～20歳の頃に「交際相手からDVの被害を受けたことがある」と答えた人は女性が13.7%、(なんと7人に1人!)でした。デートDVが将来的にDV被害につながりやすい傾向にあるともいわれており、ひとりでも多くの方がデートDVに関する正しい知識と理解を持つことが、社会からDVを無くしていくことにつながるのだと思います。

(編集協力員 後藤 桂子)

